

## 「プラスチック・スマート」キャンペーンの立ち上げについて

平成30年10月19日（金）

環境省では、世界的な海洋プラスチック問題の解決に向けて、個人・自治体・NGO・企業・研究機関など幅広い主体が連携協働して取組を進めることを後押しするため、「プラスチック・スマート -for Sustainable Ocean-」と銘打ったキャンペーンを立ち上げます。

本キャンペーンでは、ごみ拾いイベントへの参加やマイバッグの活用などの個人の行動・アイデアや、自治体・NGO・企業・研究機関などによるポイ捨て・不法投棄撲滅の運動やプラスチックの3Rなどの取組を募り、その取組をキャンペーンサイト、来年6月に我が国で開催するG20や各種イベントなどを通じて広く国内外に発信していきます。

### 1. キャンペーンの趣旨

世界的な海洋プラスチック問題の解決に向けて、個人・自治体・NGO・企業・研究機関等の幅広い主体が連携協働して取組を進めていくことが必要です。

そこで、本キャンペーンでは、一つの旗印の下に幅広い主体の取組を募集・集約し、ポイ捨て撲滅を徹底した上で、不必要なワンウェイのプラスチックの排出抑制や分別回収の徹底などの“プラスチックとの賢い付き合い方”を全国的に推進し、我が国の取組を国内外に発信していきます。

### 2. キャンペーンのリゴマーク



Plastics  
Smart

このロゴマークは、キャンペーンにご賛同頂ける全ての個人・自治体・企業・団体の方が、海洋プラスチック問題の解決に貢献する取組を実施していることをPRするために作られるポスター、チラシ、パンフレット、ポップ広告等の資材や名刺、HPなどに、無償で使用することができます。

ロゴマークのデータは、キャンペーンサイト（※）からダウンロードすることができます。

※キャンペーンサイトURL : <http://plastics-smart.env.go.jp/>



### 3. キャンペーンの内容

#### ①個人の取組・アイデアのSNS上でのシェアの呼びかけ

下記のような取組・アイデアをSNS（instagram・Facebook・twitter等）上で「#プラスチックスマート」のタグづけをしてシェアして頂くことを、キャンペーンサイト（<http://plastics-smart.env.go.jp/>）や各種イベントなどを通じて広く呼びかけてまいります。

##### <取組やアイデアの例>

- ・ごみ拾いイベントに参加した
- ・マイバッグやマイボトルを活用し、ワンウェイのプラスチックの使用を控えた
- ・再生プラスチックを使用するなど環境に配慮した商品を買った
- ・ワンウェイのプラスチックの使用削減につながる知恵・アイデア

#### ②自治体・NGO・企業・研究機関などからの取組の募集

キャンペーンサイト（<http://plastics-smart.env.go.jp/>）にて、海洋プラスチック問題の解決に貢献する以下のような取組を企業や団体の皆様から広く募集します。

##### <取組例>

- ・ポイ捨て・不法投棄撲滅の運動、散乱ごみや海岸漂着物の回収
- ・リデュース（例：ワンウェイのプラスチックの排出抑制）
- ・リユース（例：イベントでのリユース食器の利用）
- ・リサイクル（例：再生プラスチックを使用した製品の開発・利用）
- ・代替素材（紙やバイオマスプラスチックなど）を使用した製品の開発・利用

登録された事例については、下記の方法によりPRしてまいります。

- ・キャンペーンサイトでの情報発信
- ・世界経済フォーラム（WEF）の下の循環経済の官民連携プラットフォーム PACE（<https://www.weforum.org/projects/circular-economy/>）と連携した情報発信
- ・今後このキャンペーンを機に継続して取組を促進する場を設けることを予定
- ・優れた取組については、来年6月の「G20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」の機会に、紹介・大臣表彰を予定

環境省環境再生・資源循環局  
総務課リサイクル推進室

代表 03-3581-3351

直通 03-5501-3153

室長 富安 健一郎（内線6831）

室長補佐 金子 浩明（内線7854）

担当 井関 勇一郎（内線7886）